

飲酒運転等の交通死亡事故を撲滅する決議

交通事故のない安全で安心して暮らせる社会の実現は、市民すべての切実な願いである。

しかしながら、全国的に交通事故の発生により、毎年多くの犠牲者を出しており、特に重大な犯罪行為である飲酒運転、速度超過、信号無視による悲惨な事故は、後を絶たない現状である。

本年6月6日砂川市内において、家族4人が死亡し、1人が意識不明の重体という悲惨な交通死亡事故が発生した。

一瞬にして尊い命を奪い、平和な家庭と暮らし、そして地域の絆を破壊する交通死亡事故を二度と繰り返してはならない。

このような惨禍を招く運転を市内から一掃させるためには、運転者はもとより、同乗者、その家族や職場、さらには地域が一体となって、危険な運転をさせない、許さないという強い意志を示さなければならない。

今こそ、本市議会は、ここに改めて人命尊重の理念の下に、市民一人ひとりの交通安全意識の高揚と交通マナーを徹底させ、一日も早く再発を防ぐ体制を再構築するよう、関係機関・団体はもとより、家庭、学校、職場、地域など、それぞれの立場において、交通安全を推進し、全国に誇れる安全・安心かつ住みやすい砂川市の実現に向け、全力を尽くす決意であることをここに宣言する。

以上、決議する。

平成27年6月29日

北海道砂川市議会